

東日本大震災

時系列活動報告 2012/01/01 現在

FGC 世界こども財団は 3 月 11 日の東日本大震災後、

3 月 17 日から現在まで被災地への支援活動を継続しております。

ここでは、世界こども財団の教育環境支援班と医療支援班の活動を時系列に抜粋して掲載しておりますのでご確認ください。



2011 年 3 月 11 日～2011 年 4 月 6 日 命を繋ぐ支援物資

①支援物資配布先（星槎仙台学習センター・星槎郡山学習センターを拠点として）

【宮城県内】

加茂児童センター、志波幼稚園、七ヶ浜町地区、仙台市立南小泉中学校、仙台市立高砂中学校、塩釜市体育館、東松山コミュニティーセンター、石巻市勤労者余暇活用センター、涌谷町地区、古川町地区、仙台市宮城野区宮千代地区、泉パークタウン、南三陸町地区、その他。

【福島県内】

ビックパレット（郡山市）、いわき市江名小学校、いわき市泉地区・湯本地区、その他。

【岩手県内】

釜石保育園、中妻子どもの家保育園 猪川保育園、大船渡保育園、広田保育園、矢作保育園、松寿園、その他。

②支援物資内容

お菓子、水、缶詰、レトルト食品、発電機、ガソリン、食料品、水、米、饅頭、サプリ、お菓子、発電機、ガスボンベ、ボアコート、防寒着、靴衣類（肌着、靴下、セーター、シャツ、トレーナー）等

*以上、全国の星槎拠点、大磯町民・平塚市民・二宮町民・協力企業からの提供無線機（100 台、日本アマチュア無線連盟よりの依頼品）

③配布期間：3 月 17 日～4 月 6 日

④支援物資搬送日：3 月 17 日、21 日、23 日、28 日、31 日の 5 回



トラックには皆様からお預かりした「物資」と「想い」を込めて・・・

2011年4月12日～30日 風評被害に向けて行動開始

- 4月12日：FGC世界子ども財団創設者である宮澤保夫（星槎グループ会長・東京大学医科学研究所
上研究室共同研究員）を先頭に福島県に入る。
県庁にて県会議員 吉田栄光氏と面談【県内の状況把握】（教育環境支援班）。
南相馬市に入る。東京大学医科学研究所坪倉先生と合流。
南相馬市桜井市長・教育長・教育委員会事務局長と面談
【南相馬市内の教育・医療の現状把握】（教育環境支援班）（医療支援班）
桜井市長・南相馬市立総合病院及川副院長と面談
【医療現場の現状把握】（医療支援班）
- 4月13日：相馬立谷市長と面談
【相馬市内の現状把握】（教育環境支援班）
南相馬市避難場所へ支援物資配布（教育環境支援班）
《原町第1小学校・石神第1小学校
・鹿島保健センター・デイサービス「ひまわり」
・相馬市アリーナ》
南相馬市医療機関現地視察（医療支援班）
長野県知事との意見交換（教育環境支援班）
- 4月14日：飯舘村へ支援物資調査。農業委員会・特別養護老人ホームいいたて・社協訪問
原町第1小学校へ小学1年生から高校3年生までの全教科書50セット搬入
（教育環境支援班）
- 4月15日：飯舘村物資ステーションへ支援物資搬入（教育環境支援班）
相馬郡新地町被災地の現状把握（教育環境支援班）
いわき市湯本・泉地区の一般市民に支援物資配布（教育環境支援班）
- 4月16日：南相馬市（株北洋クリーニング 高橋氏との面談
【市民生活の情報収集】（教育環境支援班）
いわき市泉地区の一般市民に支援物資配布（教育環境支援班）
- 4月17日：南相馬市市会議員但野氏との面談【相馬・南相馬地区の特性把握】（教育環境支援班）
南相馬市教育委員会事務局幼児教育課との面談
【学童保育の現状についての把握】（教育環境支援班）
- 4月18日：南相馬市 社会福祉法人 保育園園長との面談
【30km圏内の保育園の現状把握】（教育環境支援班）



飯舘村物資ステーションでの搬入の様子



相馬市 立谷市長との協議



南相馬市 桜井市長との協議

- 4月19日：南相馬市（株北洋クリーニング 高橋氏との面談
【30km圏内の高校の実情把握】（教育環境支援班）
支援物資追跡調査【支援物資搬入先から配布先確認】（教育環境支援班）
- 4月20日：南相馬市教育委員会事務局との面談
【学童保育の問題点について】（教育環境支援班）
- 4月21日：避難場所実態把握
【元アルプス電気社員寮に避難されている方の実態把握】（教育環境支援班）
南相馬市桜井市長・南相馬市立総合病院及川副院長との協議
【医療システム再構築に向けての協議】（医療支援班）
- 4月22日：相馬高校の教員と面談
【高校再開に向けての問題点把握】（教育環境支援班）
相馬市立谷市長との対策協議
【相馬フォロアーチーム立ち上げについて】（教育環境支援班）
- 4月23日：相馬市役所職員の健康診断打合せ（医療支援班）
相馬市立谷市長との対策協議（教育環境支援班）
- 4月24日：相馬市役所職員の健康診断実施（1日目）（医療支援班）
福島県 藤田元教育長、現教育次長、学校生活健康課主幹と協議
【相馬フォロアーチームの県立高等学校への支援について】（教育環境支援班）
相馬市立谷市長との対策協議（教育環境支援班）
- 4月25日：相馬市役所職員の健康診断実施（2日目）（医療支援班）
南相馬市教育委員会事務局幼児教育課へ絵本・図鑑等寄贈（教育環境支援班）
- 4月26日：相馬市役所職員の健康診断実施（3日目）（医療支援班）
相馬市学校教育課・臨床心理士と協議
【相馬フォロアーチームについて】（教育環境支援班）
- 4月27日：相馬フォロアーチーム相馬高校訪問
【震災後の高校生の心のケアについて】（教育環境支援班）
相馬フォロアーチーム打合せ（教育環境支援班）
- 4月28日：南相馬市立総合病院との協議（医療支援班）
相馬市立谷市長との対策協議（教育環境支援班）
- 4月29日：相双地区臨床心理士会会長と面談【こども達の心のケアについて】（教育環境支援班）
南相馬市立総合病院との協議（医療支援班）
相馬市立谷市長・NPO 難民を助ける会理事長と打合せ
【難民を助ける会との連携について】（教育環境支援班・医療支援班）
- 4月30日：NPO 難民を助ける会理事長との会談
【難民を助ける会との連携について】（教育環境支援班）



飯舘村役場に設置してある放射線量計

2011年5月1日～31日 教育、医療の再生にむけて

- 5月 1日：相馬高校教員と意見交換
 【相馬高校での3校授業再開の問題点について】 (教育環境支援班)
- 5月 2日：相馬市学校教育課課長、臨床心理士との協議
 【相馬フォロアチームについての協議】 (教育環境支援班)
 原町高校保護者との面談【高校生の学力・進学の問題点】 (教育環境支援班)
- 5月 3日：原町高校校長と対策協議
 【高校生の学力のフォロー体制の提案】 (教育環境支援班)
 相馬市立谷市長との対策協議 (教育環境支援班)
 相馬市アリーナへ避難されている方に支援物資配布
 【乳幼児衣類等配布】 (教育環境支援班)
 飯館村物資ステーションへ支援物資搬入・配布
 【大人用紙おむつ等】 (教育環境支援班)
 地域療再構築に向けて協議 (医療支援班)
- 5月 4日：相馬高校の教員と意見交換【生徒の実情について】 (教育環境支援班)
 相馬市立谷市長との対策協議 (教育環境支援班)
 地域医療再構築に向けて協議 (医療支援班)
- 5月 5日：相馬市立谷市長との対策協議 (教育環境支援班)
 地域医療再構築に向けて協議 (医療支援班)
 相馬高校教員・飯館村社協職員意見交換 (教育環境支援班・医療支援班)
- 5月 6日：相馬市学校教育課課長、臨床心理士との協議
 【相馬フォロアチームについての協議】 (教育環境支援班)
 南相馬市原町聖愛保育園 理事長・園長
 【30km圏内保育園の実情】 (教育環境支援班)
- 5月 7日：相馬市学校教育課課長打合せ
 【臨床心理士の雇用について】 (教育環境支援班)



放射線説明会には地域の方々が多数参加



家屋が残るか流されるかの差はわずかな高低差

- 5月 8日：相馬拠点物件探し (教育環境支援班)
- 5月 9日：支援物資在庫確認、相馬拠点物件探し (教育環境支援班)
- 5月10日：相馬拠点物件探し (教育環境支援班)

相馬市学校教育課課長、企画調整課、臨床心理士との協議

【相馬フォロアーチームについての協議・NPO申請について】

(教育環境支援班)

NPO難民を助ける会との打合せ

【今後の物的支援について・必要なインフラや備品等について】

(教育環境支援班)

- 5月11日：相馬市防災対策会議出席【津波のヘドロ対応についての指導】 (医療支援班)
- 5月12日：被災地のニーズ再確認【南相馬・相馬・新地町・飯館】 (教育環境支援班)
- 5月13日：相馬市と相馬フォロアーチームのNPO化について打合せ (教育環境支援班)
- 避難場所アルプス寮へ支援物資を戸別配布 (教育環境支援班)
- 5月14日：バイラー大学からの支援物資を相馬市内の病院へ搬入 (教育環境支援班)
- 避難場所アルプス寮へ支援物資の幼児服を戸別配布 (教育環境支援班)
- 避難場「はまなす」支援物資ニーズ調査 (教育環境支援班)
- 5月15日：バイラー大学からの支援物資を南相馬市内の病院へ搬入 (教育環境支援班)
- 相馬市黒木地区で説明会実施「放射能って何」【住民約70名】

(医療支援班・教育環境支援班)

- 5月16日：各避難場所調査【物資の行きわたっていない箇所】 (教育環境支援班)
- 住民健康診断打合せ【飯館】 (医療支援班)

- 5月17日：各避難場所調査【物資の行きわたっていない箇所】
- 相馬高校の生徒対応の協力体制協議・相馬高校訪問 (教育環境支援班)

- 5月18日：相馬市と磯部小・中カウンセリング打合せ (教育環境支援班)

磯部小・中訪問 (教育環境支援班)

放射能住民説明会会場下見【初野・大坪地区】

(教育環境支援班)

- 5月19日：相馬市と相馬フォロアーチームNPO法人化打合せ (教育環境支援班)

相馬高校内のサテライト (相馬高校・原町高校・相馬農業高校) の諸問題把握 (教育環境支援班)

- 5月20日：飯館村住民健診・健康相談準備 (医療支援班・教育環境支援班)

- 5月21日：飯館村住民健診・健康相談実施1日目【130名】 (医療支援班)

住民へ米軍のコーヒー提供等の後方支援

(教育環境支援班)



自衛隊の方たちの必死の捜索は長きに渡った

- 5月22日：飯舘村住民健診・健康相談実施2日目【140名】 (医療支援班)
 住民へ米軍のコーヒー提供等の後方支援 (教育環境支援班)
 相馬市初野地区【住民約40名】・玉野地区【住民約200名】で説明会実施
 「放射能って何」 (医療支援班・教育環境支援班)
- 5月23日：相馬立谷市長と相馬市玉野地区住民健診・健康診断についての打合せ
 相馬市大坪地区で説明会実施「放射能って何」【住民約60名】
 (医療支援班・教育環境支援班)
- 5月24日：被災地のニーズ再確認【松川浦・新地・磯部】 (教育環境支援班)
 磯部中学校カウンセリング実施
 【生徒4名 教師2名】
 (教育環境支援班)
- 5月25日：市内幼稚園保護者からの相談
 【こどもの様子について】
 磯部中学校教員と打合せ
 【生徒の心のサポートについて】
 (教育環境支援班)
 磯部中学校カウンセリング実施【生徒4名】
 (教育環境支援班)
- 5月26日：磯部小学校カウンセリング実施
 【児童2名】 (教育環境支援班)
- 5月27日：松川浦半壊住宅街に支援助物資配布 (教育環境支援班)
- 5月28日：相馬市玉野地区住民健診・健康相談実施【154名】 (医療支援班・教育環境支援班)
- 5月29日：相馬市玉野地区住民健診・健康相談実施【153名】 (医療支援班・教育環境支援班)
- 5月30日：磯部小カウンセリング実施【児童4名】 (教育環境支援班)
- 5月31日：磯部小カウンセリング実施【児童3名】 (教育環境支援班)
 南相馬市立総合病院 【病院関係者約60名対象】放射線説明会実施
 (医療支援班・教育環境支援班)



医療支援班が実施した住民健診の様子



見えない放射能の恐怖と避難地域とされた飯舘村の村民に健康診断を実施した際に、飯舘村の菅野村長へ在日米軍から預かったコーヒー豆を手渡しました。たいへん感謝されましたことを付記しておきます

2011年6月1日～ 自己判断するための放射線の理解と 普段の子ども達の姿を取り戻すために

- 6月1日：磯部中学校カウンセリング実施【生徒4名・教師2名】
(教育環境支援班)
- 6月2日：相馬フォロアチーム設立総会 (教育環境支援班)
磯部中学校カウンセリング実施【生徒4名・教師2名】
(教育環境支援班)
- 磯部幼稚園・原釜幼稚園・みなと保育園：情報交換、支援ニーズの検討 (教育環境支援班)
- 6月3日：中村第二中学校 教育カウンセラーとの打合せ (教育環境支援班)
- 6月4日：相馬市内学校教職員へ「放射線説明会」実施【参加者約40名】
(医療支援班・教育環境支援班)
- 6月5日：南相馬市避難所での生活把握の為、オカリナ演奏会に参加 (教育環境支援班)
相馬高校プラスバンド部定期演奏会で生徒の様子観察 (教育環境支援班)
- 6月6日：相馬市日立木地区で説明会実施「放射能って何」【参加者約240名】
(医療支援班・教育環境支援班)
- 6月7日：南相馬市鹿島小学校の放射線量計測 (医療支援班・教育環境支援班)
- 6月9日：磯部幼稚園・原釜幼稚園 支援物資の遊具寄贈 (教育環境支援班)
磯部小学校・磯部幼稚園 カウンセリング【児童3名】【磯部幼稚園教諭1名】
磯部小学校2学年チーム・ティーチング (教育環境支援班)
- 6月10日：磯部小学校 カウンセリング【児童4名】【磯部幼稚園教諭2名】
磯部中学校 カウンセリング【生徒5名】【教員2名】 (教育環境支援班)
- 6月11日：南相馬市桜井市長、青木教育長面談 養護教諭の現状について
南相馬市教育委員会へ支援物資 鉛筆2000本寄贈 (教育環境支援班)
磯部中学校 部活動時の気になる生徒様子観察・面談【生徒9名】 (教育環境支援班)
- 6月12日：支援物資 絵本仕分け (教育環境支援班)
- 6月13日：相馬市長と市内放射線計測について打合せ (医療支援班)
中村第二中学校 カウンセリング【生徒2名】 (教育環境支援班)
- 6月14日：磯部幼稚園 支援物資絵本配布 (教育環境支援班)
磯部小学校 カウンセリング【児童3名】【教職員1名】職員向け特別支援研修会実施
中村第二中学校 カウンセリング【生徒2名】
磯部中学校 カウンセリング【生徒3名】 (教育環境支援班)
南相馬市中学校教員対象放射線説明会【68名】 (医療支援班・教育環境支援班)
- 6月15日：磯部小学校 カウンセリング【児童3名】【教職員1名】
中村第二中学校 カウンセリング【生徒2名】 (教育環境支援班)
支援物資 おむつ準備 (教育環境支援班)
- 6月16日：南相馬市長支援の在り方について協議 (色平Dr他、教育環境支援班)
中村第二中学校 カウンセリング【生徒2名】 (教育環境支援班)
- 6月17日：相馬市教育委員会 支援のあり方についての協議 (教育環境支援班)
磯部中学校 カウンセリング【生徒2名】
中村第二中学校 カウンセリング【生徒2名 教員3名】 (教育環境支援班)



- 6月18日：アスリートによる中高生陸上競技指導会打合せ (教育環境支援班)
- 6月19日：アスリートによる中高生陸上競技指導会サポート (参加20数名) (教育環境支援班)
- 6月20日：福島サッカー協会とサッカー支援企画について協議 (教育環境支援班)
「放射能説明会」実施 相馬市山上地区【住民約220名】相馬市殿豊地区【188名】
中村西・中部地区【約600名】教職員【約200名】 (医療支援班・教育環境支援班)
- 6月21日：相双サッカー協会とサッカー支援企画について協議 (教育環境支援班)
- 6月22日：相双サッカー協会とサッカー支援企画について協議 (教育環境支援班)
磯部小学校 カウンセリング【児童3名】職員向け特別支援研修会実施・ケース会議
磯部中学校 カウンセリング実施【生徒3名・教師1名】 (教育環境支援班)
- 6月23日：磯部小学校 カウンセリング【児童3名】
磯部小学校3学年TT (複数の教師による教育指導)・5年生研究授業 (教育環境支援班)
- 6月24日：WFP (国連世界食糧計画)からの救援物資配布
相馬市原釜・尾浜・和田地区、大野東グラウンド仮設住宅等 (教育環境支援班)
- 6月25日：コピー用紙等5万枚を相馬高校・相馬農業高校・原町高校へ寄贈 (教育環境支援班)
相馬市飯豊地区【住民188名】、中村西部中部地区【住民約600名】で
説明会実施「放射能って何」 (医療支援班・教育環境支援班)
- 6月26日：相馬市中村東地区【住民約150名】、八幡地区【住民約200名】、
磯部地区【住民62名】で説明会実施「放射能って何」 (医療支援班・教育環境支援班)
- 6月27日：相馬市大野地区 仮設住宅の状況把握 (1000戸建設地)
相馬市大野地区【住民約140名】「放射能説明会」実施 (医療支援班・教育環境支援班)
磯部小学校 カウンセリング【児童5名】磯部小学校教員対象特別支援教育講習会実施
(教育環境支援班)
- 6月28日：南相馬市小学校教員【参加45名】「放射線説明会」実施 (医療支援班・教育環境支援班)
磯部小学校 カウンセリング【児童2名】 (教育環境支援班)
- 6月29日：相双口ハス15,000部が相馬に到着 (医療支援班・教育環境支援班)
南相馬市民個別健康相談 2名 (医療支援班)
磯部中カウンセリング実施【生徒2名】相談【教師2名】 (教育環境支援班)
- 6月30日：磯部中カウンセリング実施【生徒3名】相談【教師2名】 (教育環境支援班)
浪江町津島地区磁力計・放射線計測機設置場所の現地調査
(スペースウェザー協会・教育環境支援班)

「放射線って何」説明会に参加された方々は、不安な表情が次第にほぐれ、帰るときには安堵の表情が：。

東京大学医科学研究所坪倉先生の講義の様子



2011年7月1日～31日 被災地支援から被害地支援へ

- 7月1日：南相馬市鹿島区商工会と「野馬追い」打合せ (教育環境支援班)
- 7月2日：ラジオ福島に創設者宮澤保夫出演 被災地の状況と今後の懸案及び対策を説明
産経新聞相馬市現地取材サポート (教育環境支援班)
- 7月5日：南相馬市上太田長寿会【参加40名】「放射線説明会」実施
南相馬市原町第三小学校【参加45名】「放射線説明会」実施 (医療支援班・教育環境支援班)
中村第二中学校 カウンセリング【生徒2名 教員5名】 (教育環境支援班)
- 7月6日：中村第二中学校 カウンセリング【生徒2名 教員3名】 (教育環境支援班)
- 7月7日：川内村健康診断・健康相談場所下見 (7月16日実施予定)
中村第二中学校 カウンセリング【教員2名】 (教育環境支援班)
- 7月8日：中村第二中学校 カウンセリング【生徒1名 教員2名】
磯部中学校 カウンセリング【生徒3名】 (教育環境支援班)
- 7月9日：相馬市内柚木(ゆむき)・大野台地区仮設住宅状況確認 (教育環境支援班)
- 7月10日：相馬市内角田東・刈敷田第1・2地区仮設住宅状況確認 (教育環境支援班)
- 7月11日：支援物資仕分け作業 (教育環境支援班)
- 7月12日：中村第二中学校 カウンセリング【生徒2名 教員2名】 (教育環境支援班)
南相馬市鹿島区さくらホール【参加51名】「放射線説明会」実施
(医療支援班・教育環境支援班)
- 7月13日：中村第二中学校 カウンセリング【生徒1名】 (教育環境支援班)
- 7月14日：ICA支援物資(サプリメント)搬入サポート (教育環境支援班)
中村第二中学校 カウンセリング【生徒2名】
磯部中カウンセリング実施【生徒3名】相談【教員3名】
磯部小学校 カウンセリング【児童3名】 (教育環境支援班)
- 7月15日：中村第二中学校 カウンセリング【生徒4名】
磯部小学校 カウンセリング【児童2名】 (教育環境支援班)
川内村住民健診・健康相談準備 (医療支援班・教育環境支援班)
- 7月16日：川内村住民健診・健康相談実施【135名】 (医療支援班・教育環境支援班)
- 7月17日：清水商業高校OBによるサッカー教室 サポート (教育環境支援班)
- 7月19日：南相馬市原町第一中学校【参加50名】「放射線説明会」実施 (医療・教育環境支援班)
磯部中カウンセリング実施【生徒2名】相談【教員1名】 (教育環境支援班)
- 7月20日：中村第二中学校 カウンセリング【生徒1名】【教員1名】
磯部中カウンセリング実施【生徒3名】 (教育環境支援班)
- 7月22日：ICA 佐藤静代理事長へ現地活動内容説明 (教育環境支援班)
- 7月23日：相馬野馬追 手伝い・支援教材整理 (教育環境支援班)
- 7月24日：ICAに対する支援者AD WORLDと情報交換 (教育環境支援班)
仮設住宅状況確認・南相馬市「ありがとう祭」市民様子観察 (教育環境支援班)
- 7月26日：中村第二中学校 カウンセリング【教員1名】 (教育環境支援班)
- 7月27日：相馬市職員(参加30名)放射線測定説明会へオブザーバーとして参加 (医療支援班)
- 7月28日：中村第二中学校 カウンセリング【教員5名(内4名離任者)】 (教育環境支援班)



相馬野馬追の神事の様子

2011年8月1日～ 厳しい暑さを乗り切る為に

- 8月2日：中村第二中学校 カウンセリング【教員1名】 (教育環境支援班)
- 8月3日：川内村避難住民（郡山ビックレット）【参加78名】「放射線説明会」実施
(医療支援班・教育環境支援班)
- 8月4日：南相馬の教員から教育現場の現状聞き取り (教育環境支援班)
- 8月5日：飯舘村住民「見回り隊」健康診断・健康相談準備 (教育環境支援班)
- 8月6日：飯舘村住民「見回り隊」健康診断・健康相談実施【154名】(医療支援班・教育環境支援班)
- 8月7日：親子わくわく英会話教室実施 相馬市生涯学習会館【こども9名、親6名】
(教育環境支援班ホラニア)
- 8月8日：NPOインフォメーションセンター主催事業 あわしま牧場～島暮らしキャンプ～
8日～11日 中村第二小学校児童4名 磯部小学校児童1名 参加 (教育環境支援班)
- 8月9日：FGC 評議員でもある加藤登紀子さんが中心となって福島のためにアトミック・カフェ・イン・ザ・パーク（東京）を開催
- 8月10日：支援物資整理、難民を助ける会と支援物資（ドックフード）仮設住宅へ 搬入
(教育環境支援班)



避難所での生活から仮設住宅に移り、不安を募らせる方も少なくはない

- 8月11日：難民を助ける会 映画上映会 サポート (教育環境支援班)
- 8月14日：相馬市盆踊り大会 「相馬の文化の保存・活用を考える協議会」による仮設住民への
浴衣配布をサポート (教育環境支援班)
- 8月16日：相双地区教員負担軽減：星槎大学教員免許更新講習実施資料配布
相馬市教育委員会、南相馬市教育委員会、新地町教育委員会 (教育環境支援班)
- 8月17日：相双地区教員負担軽減：星槎大学教員免許更新講習実施資料配布
相馬市：玉野幼稚園・山上幼稚園・日立木幼稚園・磯部幼稚園・飯豊幼稚園
磯部小学校・山上小学校・日立木小学校・玉野小学校・飯豊小学校
玉野中学校・磯部中学校 (教育環境支援班)
- 8月18日：南相馬市私立よつば保育園除染作業記録立会 (医療支援班・教育環境支援班)
相馬市西部地区仮設住宅盆踊り大会時の配布支援物資仕分け (教育環境支援班)
- 8月19日：相双地区教員負担軽減：星槎大学教員免許更新講習実施資料配布
相馬市：八幡幼稚園・大野幼稚園・八幡小学校・中村第一小学校・桜丘小学校・大野小学校
・向陽中学校・中村第一中学校・相馬農業高校・相馬高校・原町高校・相馬養護学校
南相馬市：私立よつば保育園に幼児衣類等の支援物資配布 (教育環境支援班)

- 8月21日：創設者宮澤保夫が韓国済州島にてアジア障害者連盟の委員に被災地の状況を説明
- 8月22日：中村第二中学校 カウンセリング【教員1名】 (教育環境支援班)
- 8月23日：中村第二中学校 カウンセリング【生徒1名】 (教育環境支援班)
- 相双地区教員負担軽減：星槎大学教員免許更新講習実施資料配布
相馬市：中村第二小学校、中村第二中学校、相馬東高校 (教育環境支援班)
- 8月25日：相双地区教員負担軽減：星槎大学教員免許更新講習実施資料配布
相馬市：私立中村幼稚園、私立原釜幼稚園 (教育環境支援班)
- 8月26日：相双地区教員負担軽減：星槎大学教員免許更新講習実施資料配布
南相馬市：私立原町みなみ幼稚園、私立青葉幼稚園 (教育環境支援班)
- 8月27日：相馬市少年サッカーチーム支援活動(1日目 於：神奈川県立保土ヶ谷サッカー場)
 <<協力：神奈川県サッカー協会、相双地区サッカー協会、小田原市、小田原市サッカー協会>>
 「神奈川県国際少年サッカープレ大会」等への参加支援
 【こども17名、保護者・指導者等10名】 (教育環境支援班)



国際色豊かな大会でプレーは熱くなっていましたが、最後はみんなで仲良く閉会式に参加

- 8月28日：相馬市少年サッカーチーム支援活動(2日目 於：星槎湘南スタジアム)
 【こども17名、保護者・指導者等10名】 (教育環境支援班)



小田原市の桜井報徳少年団と相馬市の子どもたち。小田原市と相馬市は二宮尊徳の繋がりで交流が深い。

- 8月29日：創設者宮澤保夫がマッキンゼー&カンパニーのアジア担当者を被災地に連れて状況を説明
- 8月31日：中村第二中学校 カウンセリング【教員1名】【生徒1名】 (教育環境支援班)

2011年9月1日～ 将来を担う子ども達が暮らせる環境を

- 9月1日：中村第二中学校 カウンセリング【教員1名】【生徒1名】【保護者1名】
磯部小学校 カウンセリング【児童3名】 (教育環境支援班)
- 9月2日：中村第二中学校 カウンセリング【教員2名】【生徒1名】【保護者1名】
磯部小学校 カウンセリング【児童4名】 (教育環境支援班)
- 9月6日：中村第二中学校 カウンセリング【生徒1名】
磯部中学校 授業サポート及び相談【教員3名】 (教育環境支援班)
- 9月7日：磯部中学校 授業サポート及び相談【教員2名】 (教育環境支援班)
- 9月8日：中村第二中学校 カウンセリング【教員3名】【生徒1名】 (教育環境支援班)
南相馬こどものつばさ代表と夏休みの子ども・保護者の様子について情報交換
相馬市市民と相双地区の課題について情報交換
相双地区教員負担軽減：星槎大学教員免許更新講習実施資料配布
相馬市：私立みどり幼稚園 (教育環境支援班)
- 9月9日：中村第二中学校 カウンセリング【教員3名】 (教育環境支援班)
- 9月13日：支援物資（バックパック・花火）搬入
磯部中学校 授業サポート及び相談【教員5名】 (教育環境支援班)

相馬市の航空写真 震災前（左）と震災後（右）




震災前（左）と震災後（右）を写真で比較すると、右側の海岸線付近は樹木の緑や建物がなくなっており、また低地には海水が入り、陸地であったところが海になっている。

- 9月14日：星槎国際高等学校郡山学習センターにて放射線及び除染説明会【参加25名】実施
 （医療支援班及び教育環境支援班）
 南相馬市障害者施設「ピーナッツ」「えんどう豆」「ビーンズ」へ支援物資バックパック配布
 中村第二中学校 カウンセリング【生徒1名】 磯部中学校 相談 【教員3名】
 （教育環境支援班）
- 9月16日：中村第二中学校 カウンセリング【生徒2名】 （教育環境支援班）
- 9月17日：「被災地の子どもたちへのケアについて」武蔵野学院大学において創設者宮澤保夫と難民を助ける会の担当者が依頼を受け講演会を開催
- 9月20日：花火「レトブ」実行委員会からの支援物資（花火）磯部中学校配布 （教育環境支援班）
- 9月21日：相馬市長へ【福島県（相馬市・南相馬市）児童体験学習プラン】共同提案（帯広市と共同）
 磯部中学校 授業サポート及び相談【教員1名】 （教育環境支援班）
- 9月22日：磯部小学校 カウンセリング【児童3名】
 中村第二中学校 カウンセリング【生徒1名】 （教育環境支援班）
- 9月23日：名取市・相馬市サッカー交流企画 協賛参加
 支援物資バックパックを「難民を助ける会」経由で岩手県釜石大槌地区行政事務組合
 大槌消防本部へ搬入 （教育環境支援班）
- 9月26日：相馬市内小中学校へ支援物資バックパック配布【玉野小学校・玉野中学校・山上小学校】
 磯部中学校 授業サポート及び相談【教員6名】 （教育環境支援班）
- 9月27日：岩手県大槌広域消防本部への支援物資整理
 磯部中学校 授業サポート及び相談【教員3名】 （教育環境支援班）
- 9月28日：相馬市内の小中学校・高校へ支援物資バックパック配布
 【磯部小学校・日立木小学校・飯豊小学校・大野小学校・中村第二小学校
 小高工業高校・相馬農業高校・相馬高校】
 相双地区教員負担軽減：星槎大学教員免許更新講習実施資料配布【小高工業高校・相馬農業】
 日立木小学校カウンセリング【教師4名】 （教育環境支援班）
- 9月29日：中村第二中学校 相談・カウンセリング【教員1名】【生徒1名】 （教育環境支援班）
- 9月30日：相馬市内小・中・高校へ支援物資バックパック配布
 【八幡小学校・中村第一小学校・桜丘小学校・向陽中学校・中村第一中学校
 相馬東高校・小高商業高校】
 支援物資「花火」を南相馬市男山八幡神社に搬送
 中村第二中学校 カウンセリング【生徒1名】 （教育環境支援班）

集積所には大量の瓦礫が集められた



2011年10月1日～ 安心できる生活環境とは…模索は続く

- 10月1日：支援物資「花火」南相馬市男山八幡神社に搬送2回目 (教育環境支援班)
- 10月2日：「おひさまプロジェクト」支援物資搬送 紙おむつ：特別養護老人ホーム 飯館ホーム
生活物資：飯館村住民の松川工業団地内仮設住宅 (教育環境支援班)
- 10月3日：「つながろう南相馬」事務局との意見交換 (教育環境支援班)
- 10月4日：磯部中学校 授業サポート4クラス、教育相談【教員4名】
カウンセリング【生徒1名】 (教育環境支援班)
- 10月5日：創設者宮澤保夫が(公財)CIESF大久保理事長に被災地の状況を説明
磯部中学校 授業サポート2クラス 教育相談【教員2名】
授業「心理教育について」実施：1クラス、カウンセリング【教員1名】
日立木小学校 教育相談【教員4名】 (教育環境支援班)
- 10月6日：磯部小学校 カウンセリング【児童3名】【教員2名】
中村第二中学校 教育相談【2名】 (教育環境支援班)
- 10月7日：磯部小学校 心理相談【児童5名】
中村第二中学校 教育相談【教員4名】 (教育環境支援班)
- 10月8～10日：星槎大学と協力し教員免許更新講習実施(相馬から全国に発信)
受講生：相馬4名 全国101名 (教育環境支援班)
- 10月11日：磯部中学校 授業サポート2クラス 教育相談【教員2名】 (教育環境支援班)
- 10月12日：磯部中学校 授業サポート3クラス 教育相談【教員2名】カウンセリング【教員1名】
日立木小学校 相談【児童2名】 (教育環境支援班)
- 10月14日：中村第二中学校 相談【生徒1名、教員1名】
日立木小学校 相談【保護者1名、教員2名】 (教育環境支援班)
- 10月18日：磯部中学校 認知トレーニング【生徒2名】 授業サポート3クラス
中村第二中学校 相談【生徒3名】【教員1名】(教育環境支援班)
- 10月19日：中村第二中学校 相談【生徒3名】【教員1名】(教育環境支援班)
- 10月20日：中村第二中学校 教育相談【教員2名】【スクーラー1名】
磯部小学校 カウンセリング【児童2名】心理面接【教員1名】
授業サポート【1クラス】
ナショナルティーチャーオブザイヤー(全米No.1教員)に選ばれた
ミシェル・シアラー先生を日本に招聘
28日まで日本に滞在して講演活動 (教育環境支援班) 地面の表層を削って除染した園庭
- 
- 10月21日：磯部小学校 教育相談【教員1名】心理面接【児童6名】
授業サポート【1クラス】 (教育環境支援班)
- 10月25日：中村第二中学校 教育相談【教員2名】カウンセリング【生徒1名】【教員1名】
磯部中学校 教育相談【教員4名】カウンセリング【教員1名】
授業サポート1年生【1クラス】 (教育環境支援班)
- 10月26日：磯部中学校 教育相談【教員1名】
授業サポート特別支援級【1クラス】2年生【1クラス】3年生【1クラス】
日立木小学校 教育相談【教員2名】
飯豊小学校就学前保護者【子育て講座】
ミシェル・シアラー先生を石巻市女川町にお連れして女川向学館という塾にて子どもたちに
公開授業を実施 (教育環境支援班)
- 10月27日：中村第二中学校 教育相談【教員2名】 (教育環境支援班)
- 10月31日：磯部小学校 教育相談【児童4名】【教員2名】 (教育環境支援班)
小学校校區別放射線説明会【日立木、磯部、飯豊、八幡 43名】 (医療支援班)

2011年11月～ 子どもを取り巻く環境の変化に対応

- 11月1日：磯部小学校 教育相談【児童2名】【教員1名】（教育環境支援班）
 小学校校区別放射線説明会【玉野 10名】（医療支援班）
- 11月2日：日立木小学校 カウンセリング【児童1名】【保護者1名】（教育環境支援班）
 小学校校区別放射線説明会【中村第一、大野、桜ヶ丘 100名】（医療支援班）
- 11月3日：磯部中学校文化祭（黒潮祭）
 星槎湘南大磯キャンパス文化祭において震災・原発を考えるシンポジウムを開催
 相馬高校生徒2名・教諭2名と原町高校八巻校長を招待（教育環境支援班）
- 11月6日：東京大学医科学研究所主催「現場からの医療改革推進協議会」第6回シンポジウムにおいて、
 創設者宮澤保夫が「被災地におけるPTSDの状況と対応」について現場の状況を説明
- 11月7日：磯部中学校 ストレスマネジメント（教育環境支援班）
- 11月8日：磯部中学校 カウンセリング【教員2名】
 中村第二中学校 カウンセリング【教員1名】【保護者1名】（教育環境支援班）
 小学校校区別放射線説明会【中村第二、山上 91名】（医療支援班）
- 11月9日：中村第二中学校 カウンセリング【生徒1名】【保護者1名】（教育環境支援班）
- 11月10日：中村第二中学校 教育相談【教員2名】（教育環境支援班）
- 11月11日：神奈川県大磯で開催される宮澤杯野球大会に相馬高校野球部を招待参加
 中村第二中学校 カウンセリング【生徒1名】（教育環境支援班）
- 11月14日：創設者宮澤保夫がミャンマーを視察 ミャンマー政府に被災地の状況を説明
 磯部小学校 カウンセリング【児童3名】授業補助2クラス（教育環境支援班）
- 11月15日：磯部中学校 カウンセリング【教員4名】、教育相談【生徒2名】
 磯部小学校 カウンセリング【児童3名】、授業支援1クラス（教育環境支援班）
- 11月16日：磯部中学校 カウンセリング【教員4名】、教育相談【生徒2名】
 日立木小学校 カウンセリング【児童1名】【教員1名】（教育環境支援班）
- 11月17日：相双地区JDDNetの会合に参加し意見交換
- 11月18日：玉野小学校 授業参観（教育環境支援班）
- 11月19日：日本サッカー協会副技術委員長の大野真氏による
 相馬地区でのサッカー指導者講習会開催
 24名が参加。（教育環境支援班）
- 11月20日：相馬サッカークリニック 奥寺サッカー教室を相馬光陽グラウンドにて開催
 指導者は奥寺康彦奥寺スポーツアカデミー校長、大野真日本サッカー協会副技術委員長
 参加者は、小学生94名、中学生82名で、神奈川県サッカー協会も協力（教育環境支援班）



日本人プロサッカー選手第1号の奥寺康彦氏がサッカー教室を開催

- 11月22日：磯部中学校 カウンセリング【生徒1名】、教育相談【生徒2名】
 中村第二中学校 カウンセリング【事務職員1名】（教育環境支援班）
- 11月24日：中村第二中学校 カウンセリング【教員4名】（教育環境支援班）
- 11月25日：玉野小学校 授業参観（教育環境支援班）
- 11月29日：磯部中学校 カウンセリング【生徒2名】、教育相談【生徒3名】
 中村第二中学校 カウンセリング【教員2名】（教育環境支援班）
- 11月30日：磯部中学校 カウンセリング【生徒1名】、教育相談【生徒2名】
 日立木小学校 カウンセリング【児童1名】、教育相談【児童2名】（教育環境支援班）

2011年12月～ 学期末に向けて子どもの生活環境の確立

- 12月1日：磯部小学校 心理相談【児童1名】
相双地区JDDNetの会合に参加し意見交換 (教育環境支援班)
- 12月2日：磯部小学校 教育相談【児童1名】、授業支援1クラス、教育講演会
玉野小学校 教育相談【児童1名】 (教育環境支援班)
- 12月6日：磯部中学校 カウンセリング【生徒1名】、教育相談【生徒1名】
中村第二中学校 カウンセリング【生徒2名】 (教育環境支援班)
- 12月7日：磯部中学校 カウンセリング【生徒2名】、教育相談【生徒3名】
日立木小学校 教育相談【児童1名】 (教育環境支援班)
- 12月9日：支援物資を相馬市船橋屋店舗にて展開 (教育環境支援班)
- 12月13日：中村第二中学校 カウンセリング【保護者1名】、教育相談【教員2名】 (教育環境支援班)
- 12月14日：日立木小学校 カウンセリング【教員1名】 (教育環境支援班)
- 12月15日：創設者宮澤保夫がマーラック氏 (APEC シニアアドバイザー、元駐ベトナム米国大使) に被災地の状況を説明
相双地区JDDNetの会合に参加し意見交換
中村第二中学校 カウンセリング【生徒1名】 (教育環境支援班)
- 12月16日：立教大学にて「被災地からの復興 - 相馬からの挑戦 -」にて講演
難民を助ける会の長理事長が立教大学の教授であることから実現 (教育環境支援班)
- 12月17日：「東日本大震災心理支援 Workshop in Kyoto」にて講演
東北大学の心理支援プロジェクトの活動を紹介するシンポジウムにて福島県の現状と被災者支援についての講演依頼に応える (教育環境支援班)
- 12月19日：磯部小学校 心理相談【児童2名】
玉野小学校へのクリスマスプレゼント搬入 (教育環境支援班)
- 12月20日：磯部中学校 教育相談【生徒2名】
磯部小学校 心理相談【児童3名】 (教育環境支援班)
- 12月21日：磯部中学校 カウンセリング【教員1名】、教育相談【生徒1名】
日立木小学校 カウンセリング【児童1名】【教員3名】 (教育環境支援班)
- 12月22日：支援物資受け取りおよび搬入
23日からの相馬フォロアチーム仮設住宅への支援物資搬入に伴い、福島県郡山市で支援団体よりヒートテック、スウェット、手袋、毛布を搬入 (教育環境支援班)
- 12月24日：創設者宮澤保夫が相馬市立谷市長と今後の方向性について協議
- 12月25日：ブラインドサッカーアジア選手権2011に創設者宮澤保夫が奥寺康彦氏、ピエール・リトバルスキー氏を連れて応援に 決勝戦の前に奥寺、リトバルスキー両氏による選手激励挨拶



試行錯誤しながら除染活動は続く



惜しくも日本代表は敗退しましたが世界で活躍した往年の名選手からの激励に会場は沸きました



- 12月29日：アシ・ケサン ブータン王女が来日 創設者宮澤保夫が被災地の状況について説明

*1月1日現在：各活動集計【再掲】

《教育環境支援班が実施したカウンセリング等》

中村第二中学校：生徒 51 名 教員 65 名 保護者 5 名

磯部 中学校：生徒 73 名 教員 64 名

磯部 小学校：児童 77 名 教員 5 名 幼稚園教諭 5 名

日立木 小学校：児童 9 名 教員 12 名 幼稚園教諭 3 名 保護者 2 名

玉野 小学校：児童 1 名

小計 生徒児童 211 名 教員 146 名 幼稚園教諭 8 名 保護者 7 名 総人数 372 名

磯部小学校教員対象特別支援教育研修会：5 回実施

磯部中学校随時授業サポート実施：30 クラス

磯部小学校随時授業サポート実施：11 クラス

《医療支援班が行った放射線説明会》

☆一般市民対象説明会

【相馬市】5/15 黒木公会堂 約 70 名

5/22 初野公会堂 約 40 名 玉野小学校体育館 約 200 名

5/23 大坪公会堂 約 60 名

6/6 日立木小学校体育館 約 240 名程度

6/20 山上小学校体育館 220 名程度

6/25 飯豊小学校体育館 188 名 はまなす館（中村西・中部地区）約 600 名

6/26 東部公民館 約 150 名、八幡小学校体育館 約 200 名

磯辺小学校多目的ホール 62 名

6/27 大野小学校体育館 約 140 名

10/31 日立木小学校 43 名

11/1 玉野小学校 10 名

11/2 はまなす館 100 名

11/8 はまなす館 91 名

小計 約 2,414 名

【南相馬市】7/5 上太田地区 40 名 原町第三小学校 45 名

7/12 鹿島区さくらホール 51 名

7/19 原町第一中学校 50 名

小計 186 名

【川内村】8/3 郡山ビックパレット 78 名

【郡山市】9/14 星槎国際高等学校郡山学習センター 25 名

合計 約 2,703 名

☆教職員対象説明会

6/4 相馬市小中教員対象 約 40 名

6/14 南相馬市中学校教員対象 68 名

6/20 相馬市教職員対象 約 200 名

6/28 南相馬市小学校教員対象 45 名

合計 約 350 名

☆医療関係者対象説明会

5/31 南相馬市立総合病院 約 60 名

合計 約 60 名

説明会参加者総人数 約 2,872 名

《医療支援班・教育環境支援班が実施した健診・健康相談》

5/21・22 飯舘村住民 約 270 名

5/28・29 相馬市玉野地区 307 名

7/16 川内村住民 135 名

8/6 飯舘村住民 154 名

9/19~25 相馬市仮設住宅 約 665 名

合計 約 1,531 名

福島県から帯広市に延べ 5,000 人の子どもたちを招待するプロジェクトがスタートします。

大自然に囲まれた十勝・帯広に、福島県の子どもたちを招待し、野外活動や畜産物の加工体験を軸に3泊4日（または5泊6日）のプログラムを予定しています。実施は夏休み・冬休み・春休みなど学校の長期休暇期間を利用します。帯広市と世界こども財団で協力して企画・実施をしていきます。



こどもたちの笑顔が戻るまで、私たちはこの活動を続けてまいります。

教育環境支援班：

星槎グループの創設者である宮澤保夫を筆頭に、星槎大学の教員や不登校対応でも実績のある星槎グループの教職員を中心に構成しています。

医療支援班：

東京大学医科学研究所先端医療社会コミュニケーションシステム社会連携研究部門の上昌広特任教授を中心に東京大学の教授や学生のほか、医師や看護師と連携して構成しています。

寄付金を賜りました皆様方には、心より感謝申し上げます
誠にありがとうございました



一般財団法人 **世界こども財団**
FGC ~ Foundation for Global Children ~

【財団事務局】〒259-0111 神奈川県大磯町国府本郷 1805-2（星槎グループ内）
TEL：0463-71-6046 FAX：0463-60-3507
<http://www.fgc.or.jp> mail fgc@fgc.or.jp